

みんなで守ろう交通ルール



交通事故ゼロで楽しい夏にしよう！

楽しいことがいっぱい夏の夏！でも、交通事故にあうとみんなが悲しくなっちゃう…
もう一度、道路を歩く時のお約束をおさらいしよう！

横断歩道を渡ろう！
道路を渡る時は、信号や横断歩道があるところを渡りましょう！
渡る時には大きく手を挙げて、青信号でも右・左をよく見て周りの安全を確認しながら渡りましょう！

道路は危ない！遊ばない！
道路で遊んでいると、近づいてきた車やバイクに気づかないで事故にあってしまうかも…
なので、道路では絶対に遊んではいけません。
家の中や公園など安全な場所で楽しく遊びましょう！
遊びに夢中が事故のもと！
道路はみんなの通り道！

必ず止まって安全確認をしよう！
「止まれ」の標識がある場所は、周りが見づらくて、事故が起きやすい危険な場所です。
歩く人もいったん止まって、車やバイクが来ていないかを自分の目でよく見てから進みましょう！

まずはピタッと止まる！
右よし！左よし！確認しよう！

一やめよう！歩きスマホ！
スマホを見ながら歩くと、周りが見えなくなります。
例えば、赤信号に気づかないで道路を渡ってしまったり、段差に気づかないで転んでしまったりと、危険なことがたくさんあります。

スマホは安全な場所に移動してから使いましょう！

車のスピードがゆっくりになっても油断しないで！
2026年9月からみんなの安全を守るために、家や学校の近くにある狭い道（生活道路）では、車のスピードが変わり、これまでは時速60kmで走れた道も、これからは半分の時速30kmまでしか出せなくなります。でも、ルールが変わっても油断してはいけません！
「ルールを守らない車」や「急いでいる車」がいるかもしれません。なので、絶対に飛び出しはしないで道路を歩くときは周りをよく見ながら歩きましょう！

夏の交通事故防止運動
7月15日(水)～7月24日(金)